

- 問1 1895年に調印された下関条約の内容と、その後の東アジア情勢に関する記述として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。 | 2. 清が日本に対して山東半島の租借権を認め、日本はこれを受けてロシアに遼東半島を割譲した。 | 3. 日本が朝鮮を完全な植民地とすることを清が認め、日本は賠償金の受け取りを拒否した。 | 4. 清が日本に台湾を譲渡することを拒んだため、ロシア・フランス・ドイツが仲裁に入った。 |
|---|--|---|--|
-
- 問2 1874年に民撰議院設立建白書を提出した板垣退助が、1881年に国会開設の勅諭が出されたことを受けて結成した、日本で最初の本格的な政党の名称として適切なものを次の中から選びなさい。 (2026年 岡山公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|----------|----------|
| 1. 自由党 | 2. 立憲改進黨 | 3. 立憲帝政党 | 4. 日本社会党 |
|--------|----------|----------|----------|
-
- 問3 日本の近代化の過程において、1901年に操業を開始した官営八幡製鉄所の設立背景とその影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2021年 大阪公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 日清戦争で得た賠償金を資金源として建設され、鉄鋼の自給を目指して重工業の発展に貢献した。 | 2. 明治新政府の殖産興業政策により、フランスの技術を導入して絹糸の輸出を拡大するために建設された。 | 3. 日露戦争の講和条約であるポーツマス条約に基づき、満州における鉄道経営を行うために設立された。 | 4. 第一次世界大戦による軍需品の需要高まりを受け、民間資本が中心となって設立された。 |
|---|--|---|---|
-
- 問4 明治時代から大正時代にかけての日本の科学技術の発展に関連して、北里柴三郎が成し遂げた医学上の功績として正しいものはどれですか。 (2023年 沖縄公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
| 1. 破傷風の血清療法を開発し、感染症治療の道を開いた。 | 2. 黄熱病の研究のためにアフリカへ渡り、研究の途上で没した。 | 3. 赤痢菌を発見し、当時の日本の公衆衛生に大きく貢献した。 | 4. ビタミンB1 (オリザニン) を発見し、脚気の予防に尽力した。 |
|------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|------------------------------------|
-
- 問5 1910年の韓国併合後、日本は朝鮮総督府を設置して植民地支配を進めましたが、1919年に朝鮮半島全土で「独立万歳」を叫ぶ大規模な運動が発生しました。第一次世界大戦後の民族自決の機運にも影響を受けた、この運動を何とといいますか。 (2022年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|-----------|----------|----------|
| 1. 三・一独立運動 | 2. 甲午農民戦争 | 3. 五・四運動 | 4. 義和団事件 |
|------------|-----------|----------|----------|
-
- 問6 1880年代の統計において、日本の輸出額の約4割を占めていた製品と、その輸送を支えるために建設された鉄道網の経路の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2024年 広島公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
| 1. 製品：生糸 経路：群馬県内の生産地から横浜港まで | 2. 製品：綿糸 経路：大阪の紡績工場から神戸港まで | 3. 製品：石炭 経路：北海道の炭鉱から室蘭港まで | 4. 製品：日本茶 経路：静岡県の茶園から清水港まで |
|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|----------------------------|
-
- 問7 大日本帝国憲法の制定に向けた動きの中で、伊藤博文がドイツ (プロイセン) の憲法学者から学んだ内容として、当時の政府の意向に合致した考え方はどれですか。 (2017年 香川公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 国の中心は君主であり、憲法は君主が国民に授ける「欽定憲法」の形式をとるべきであるという考え | 2. 主権は国民にあり、憲法は国民の代表が話し合って作成する「民定憲法」であるべきだという考え | 3. 政治と宗教を完全に分離し、いかなる伝統的権威も政治に関与させてはならないという考え | 4. 地方の自治権を何よりも優先し、中央政府の権限を最小限に抑えるべきであるという考え |
|--|---|--|---|
-
- 問8 1881年、政府は「国会開設の勅諭」を出し、10年後の国会開設を約束しました。この決定がなされる背景となった、自由民権運動における当時の中心的な要求として最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2015年 岡山公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------------------|
| 1. 封建的な身分制度を廃止し、四民平等を徹底すること | 2. 国民の代表による国会を開設し、憲法を制定すること | 3. 欧米諸国との不平等条約を改正し、関税自主権を回復すること | 4. 土地の所有権を認め、地租を現金で納めさせること |
|-----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------------------|
-
- 問9 近代日本の外交課題を記した資料において、1911年に外務大臣の小村寿太郎が欧米諸国との交渉によって実現させ、幕末以来の不平等条約を完全に改正することとなった権利を何と申すか。 (2026年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|---------|----------|
| 1. 関税自主権 | 2. 領事裁判権 | 3. 版籍奉還 | 4. 治安維持法 |
|----------|----------|---------|----------|
-
- 問10 福沢諭吉が著書『西洋事情』の冒頭で、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」という一節を記した背景にある、彼の考え方として最も適切なものはどれですか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 人は生まれながらに平等であり、学問を修めて実力をつけることで自立した国民になるべきであるという考え | 2. 江戸時代以来の武士の特権を認め、伝統的な身分秩序を維持することが社会の安定につながるという考え | 3. 欧米の文化は日本には合わないため、独自の伝統的な道徳教育を徹底すべきであるという考え | 4. 政治や経済よりも、個人の内面を重視する文学や芸術の振興こそが文明開化の核心であるという考え |
|--|--|---|--|
-
- 問11 20世紀初頭の近代における争いの中で、日本海海戦にて連合艦隊の旗艦として活躍した軍艦「三笠」が象徴する戦争を次の中から選びなさい。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|------------|
| 1. 日露戦争 | 2. 日清戦争 | 3. 太平洋戦争 | 4. 第一次世界大戦 |
|---------|---------|----------|------------|
-
- 問12 明治時代の選挙の様子を伝える記録には、投票所で権者が自分の名前を記入した投票用紙を、投票箱に入れる前にわざわざ選挙立会人に見えるように提示している場面が見られます。当時のこのような選挙制度の実態について、正しく述べているものはどれですか。 (2025年 千葉公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 直接国税を15円以上納める25歳以上の男子にのみ選挙権が与えられる、制限選挙が行われていた。 | 2. 25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられるが、女子には与えられないという普通選挙が実施されていた。 | 3. 納税額に関係なく、18歳以上のすべての男女に選挙権が認められる平等選挙が確立されていた。 | 4. 都市部の居住者にのみ選挙権を認め、農村部の影響力を排除する格差のある選挙が行われていた。 |
|---|---|---|---|
-
- 問13 明治政府が、欧米諸国に対抗できる経済力をつけるために進めた、近代的な産業を育成する政策を何と申すか。この政策では、政府が直接運営する官営模範工場の建設や、鉄道・通信網の整備が行われました。 (2016年 鳥取公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 殖産興業 | 2. 文明開化 | 3. 富国強兵 | 4. 版籍奉還 |
|---------|---------|---------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 清が朝鮮の独立を認め、日本に遼東半島や台湾などを割譲し、賠償金を支払うことになった。	日清戦争に勝利した日本は、清との間で下関条約を締結しました。この条約の主な内容は、清が朝鮮の独立を正式に認めること、日本へ遼東半島・台湾・澎湖諸島を割譲すること、そして巨額の賠償金を支払うことの3点です。この結果、日本は初めての海外領土を持つことになりましたが、直後に発生した三国干渉により遼東半島のみ返還を余儀なくされました。
問2	答え 1 自由党	板垣退助は、1874年に政府に対して議会の開設を求める「民撰議院設立建白書」を提出し、自由民権運動の先駆けとなりました。その後、1881年に政府が10年後の国会開設を約束する「国会開設の勅諭」を出したことをきっかけに、国会開設に備えるための日本初の本格的政党としてこの政党を結成しました。
問3	答え 1 日清戦争で得た賠償金を資金源として建設され、鉄鋼の自給を目指して重工業の発展に貢献した。	八幡製鉄所は、下関条約で清から支払われた賠償金をもって、軍事力強化や産業の自立に不可欠な鉄鋼生産を国内で行うために建設されました。これにより、日本はそれまでの軽工業（繊維産業など）中心の構造から、重化学工業の確立へと大きく舵を切ることとなりました。フランスの技術導入は明治初期の富岡製糸場の特徴であり、満州の鉄道経営は南満州鉄道株式会社の役割です。
問4	答え 1 破傷風の血清療法を開発し、感染症治療の道を開いた。	北里柴三郎は、菌そのものではなく、菌が出す毒素に対する抗体を利用して治療を行う「血清療法」を世界で初めて確立しました。選択肢にある黄熱病の研究は野口英世、赤痢菌の発見は志賀潔、ビタミンB1の発見は鈴木梅太郎による業績であり、北里はこれら近代医学の発展期における中心的な指導者の一人でもありました。
問5	答え 1 三・一独立運動	アメリカのウィルソン大統領が唱えた「民族自決」の原則に刺激を受け、1919年3月1日に京城（現在のソウル）での独立宣言から始まったのが三・一独立運動です。日本は武力でこれを鎮圧しましたが、その後、統治の方針を「武断政治」から「文化政治」と呼ばれる、一定の宥和政策を取り入れた形式へ変更せざるを得なくなりました。五・四運動は同年、中国で起きた抗日運動です。
問6	答え 1 製品：生糸 経路：群馬県内の生産地から横浜港まで	明治時代初期から中期にかけて、日本の近代化を支える資金源となったのは生糸の輸出でした。群馬県の前橋、高崎、桐生、富岡といった地域は日本屈指の生糸の生産拠点であり、そこから唯一の開港場であった横浜までを直結する鉄道ルートは、当時の日本にとって経済上の最重要路線でした。1883年から1884年にかけて開通した日本鉄道（現在のJR高崎線など）は、まさにこの輸送を主目的としていました。
問7	答え 1 国の中心は君主であり、憲法は君主が国民に授ける「欽定憲法」の形式をとるべきであるという考え	明治政府は、天皇の権威を背景に近代化を進めようとしたため、君主が自らの意思で憲法を定める「欽定憲法（きんていけんぽう）」という形態を重視しました。これは、当時のドイツ（プロイセン）憲法が君主権を強く認めていたことをモデルにしています。プロイセンの憲法学者シュタインやグナイストから学んだ伊藤博文は、この仕組みこそが日本の独立と安定に不可欠だと考えました。
問8	答え 2 国民の代表による国会を開設し、憲法を制定すること	自由民権運動の参加者たちは、専制的な政府を抑止し、国民の意見を政治に反映させるための具体的な仕組みとして、議会の開設と憲法の制定を強く求めました。政府は運動の高まりを受けて、1890年に国会を開くことを公約せざるを得なくなりました。不平等条約の改正や地租改正も明治期の重要課題ですが、この運動の直接的な目的は政治参加の実現にあります。
問9	答え 1 関税自主権	明治政府にとって、幕末に結ばれた不平等条約の改正は長年の悲願でした。1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功した後、1911年に小村寿太郎がこの権利を回復させたことで、条約改正が全て完了しました。これにより日本は、輸入品にかかる税率を自国で自由に決定できるようになりました。
問10	答え 1 人は生まれながらに平等であり、学問を修めて実力をつけることで自立した国民になるべきであるという考え	文明開化の時期に活躍した福沢諭吉は、封建的な身分制度を否定し、国民一人ひとりが学問を通じて「独立自尊」の精神を持つことを求めました。彼が説いたのは単なる知識の暗記ではなく、読み書きや計算、地理や歴史といった実生活に役立つ「実学」であり、それによって個人が自立することが、結果として日本の国家としての独立を守ることにつながると主張しました。
問11	答え 1 日露戦争	1904年から1905年にかけて行われた日露戦争において、東郷平八郎司令官が率いる戦艦「三笠」は連合艦隊の旗艦として重要な役割を果たしました。特に日本海海戦での勝利は、近代日本が列強の一角としての地位を固める大きな出来事となりました。
問12	答え 1 直接国税を15円以上納める25歳以上の男子にのみ選挙権が与えられる、制限選挙が行われていた。	帝国議会が開設された当時の衆議院議員選挙は、多額の直接国税（15円以上）を納めることができる一部の裕福な男子（25歳以上）だけに限定されていました。このように、納税額や性別によって権利が制限される制度を「制限選挙」と呼びます。全人口に占める有権者の割合は約1.1%にすぎませんでした。
問13	答え 1 殖産興業	明治政府は、日本の独立を維持し国際的な地位を高めるためには経済の近代化が不可欠であると考えました。そのため、群馬県の富岡製糸場に代表される官営模範工場を建設して西洋の技術を導入し、それを民間に広めることで国内産業の発展を図りました。これを殖産興業といいます。